

日本火災学会・北九州市 特別企画ワークショップ

第一部(仮題)「北部九州での大火災と今後の対策」

第二部(仮題)「大学人向け研究費獲得セミナー」

【第一部】

平成 29 年 5 月 7 日に「小倉北区清水火災（中廊下式・木造協同住宅の火災）」、平成 29 年 5 月 28 日に「嘉麻市産業廃棄物火災」と、北部九州で大規模火災が発生しました。これを受けて今回、本学会は特別企画として、研究発表会の前日に、参加者を会員に限定しない形でワークショップを開催することになりました。

今回の火災がどのように大火に至ったのか、どんな特徴があるのか、今後の課題は何かといったことについて、講演と討論を行います。

【第二部】

大学等の財務環境が厳しさを深める中、研究者は、自ら競争的研究資金を獲得していくことが求められています。もともと、火災研究は公的研究資金に多くを負ってきましたが、科研費等の研究助成を獲得するには、自分の専門から離れた審査員でも納得できる研究目標のもと、現実性のある研究計画と、それに裏付けられた予算計画を提示することが重要です。ご自身の科研費採択率が約 9 割、科研費その他の競争的研究資金の審査員の経験も豊富な長谷見雄二会長に、大学人向け研究費獲得セミナーを開催していただきます。

- 開催日：平成 30 年 5 月 28 日（月）
第一部：13:00～16:00、第二部：16:30～18:00
- 主催：日本火災学会
- 共催：北九州市
- 会場：北九州国際会議場メインホール
〒802-0001 福岡県北九州市小倉北区浅野三丁目 8-1
(<http://convention-a.jp/kokusai-kaigi/>)
- 参加費：無料

また、メインホール入口近くにて「北部九州の災害」（小倉北区清水火災、嘉麻市産業廃棄物火災、平成 29 年 7 月九州北部豪雨など）をテーマにパネル展示をしたいと思っています。